

## MARCで探そう! Q&amp;A

## その2 〇〇語で書かれた本を探す

このコーナーでは毎月 MARC や TOOLi を使った便利な検索方法をご紹介します!

## Q. 外国語で書かれている本を読みたい!

## A. 言語コードをご活用ください!

〇〇語で書かれた図書を探したい、という時に役立つのが MARC 中の **言語コード** です。図書の本文が何語で書かれているかを「jpn (日本語)」「eng (英語)」といった3桁のアルファベット (言語コード) で示しています。本文言語が複数ある場合には複数付与。例えば、日本語と中国語が併記されている図書でしたら「jpn (日本語)」と「chi (中国語)」2つの言語コードを付与します。(ただし、6言語まで。7言語以上になる場合は、「mul (多言語)」のコードを付与します。)

「中国語で書かれている絵本」を探したい時は TOOLi の図書検索画面で下記のように設定すれば OK!

→「**分類記号**」「**10版**」の欄に絵本の「E」を入力し、「**言語**」欄で「**中国語**」を選択

他にも、ドイツ語、朝鮮語、スペイン語などを選ぶことができます。

外国語の図書をお探しの際は、ぜひ、言語コードを利用した検索をお試しください。



## 電子コンテンツの MARC のはなし Vol.2

MARC 作成の4つの情報源「**標題紙**」「**奥付**」「**背**」「**表紙**」のなかで、一番情報量が多い「**奥付**」。今回は電子コンテンツの「**奥付**」についてです。

電子コンテンツは紙の本を底本にして電子化されることが多いです。電子コンテンツ独自の奥付と底本の奥付両方あるものについては、電子コンテンツの奥付から情報を採用しています。電子コンテンツは紙の本に比べて、コンテンツごとの奥付の情報量がかなり違ってきます。

例えば、底本の情報の有無や新規の ISBN の有無、「**電子版**」「**デジタル版**」という表記があることも、ないことも。発行年月も電子コンテンツのものや底本のもの、どちらもあったり片方だったりどちらもなかったりと様々です。

データ部では MARC 作成のためのマニュアルを整備し、担当者によって作成する MARC に差が出ないようにしていますが、電子コンテンツの場合はこの奥付の多彩さをどのように MARC に落とし込むのが適切か、ベテランカタログガーも頭を悩ませています。

寒さが骨身に凍みるこの季節、毛布に足を滑り込ませる瞬間が好きだ。毛布に包まり枕元に横たっている本を手にとって開く。最近の日課は初心者向けの科学系読み物を1章分、数十ページ読んで、日常と地続きなのに深淵な世界の成り立ちの奥深さを噛み締めながら寝ることなのだが、内容が小難しいのでときどき、どこかしょっちゅう途中で脱落する。それでも眠りに自然と誘われるその心地よさ込みでほっとする、生活のなかのくだいな時間だ。読み進められなくともその包容力で肯定的に受け止めてくれる毛布の存在は偉大なとまどろみながらいつも思う。読書の続きは翌日の通勤電車に持越しだ。

本と毛布  
(Y.T)



MARCを作る日々の記録



TRC データ部ログ  
<http://datablog.trc.co.jp/>



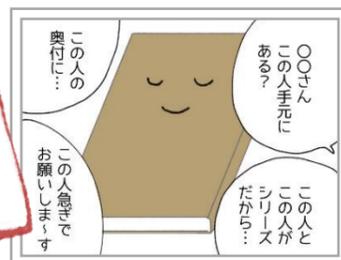
## 「編集後記」

架空の MARC をあれこれ考えるのはとても楽しかったです。次号は更新データについてご紹介します。一度完成した MARC がどのように変化するのか...? お楽しみに! (H)

TRC MARCpedia Vol.02 2021年2月9日発行  
制作: 株式会社図書館流通センターデータ部  
〒112-8632 東京都文京区大塚3丁目1番1号  
Tel: 03 (3943) 2229

## データ部より

~データ部川柳~  
仕事中言う"この人"は  
本のこと



## TRC MARCpedia

## TRC MARC 大解剖

前回の「TRC データ部大解剖」では、データ部でどんな風に MARC が作成されているのか、様子をイメージしてもらえたでしょうか?



はい! 細かく班が分かれていて、本を受け渡ししながら MARC が作成されていることがよく分かりました!



1 件の MARC を複数の班で分担して入力しているということだね。具体的に MARC の中身はどんな風になっているんだろう?



確かに...。どのように分担していて、完成した MARC がどうなっているのか、じっくり見てみたいです!

なるほど、それでは今回は「**TRC MARC 大解剖**」と題して、次ページで MARC の全体像を見てもらうことにしましょう!  
せっくなので、それぞれの班で必要項目を入力する際に**図書のどこを見ているのか**、それから MARC 作成で使っている**必需品**なども合わせて紹介していくね!



# TRC MARC大解剖

MARCの項目を入力担当班ごとに色分けしてみたよ！  
こうやって分担しながら1件のMARCが出来上がっているんだね。項目ごとの詳しい説明はVol.04以降順次取り上げる予定なので、今回はTRC MARC全体のイメージとして参考にしてもらえたら嬉しいな！

(※情報は全て架空のものであり、一部省略している項目もあります。)

## 新刊班

### \*4情報源とは？

① 標題紙



② 奥付



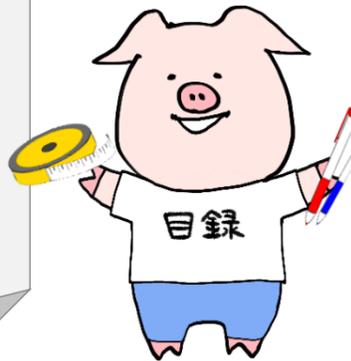
③ 背



④ 表紙



タイトルやISBN、価格、出版者の情報や図書の大きさ、ページ数、装丁など、MARCの骨格となる項目を入力している新刊班では、図書の**4情報源**を必ずすべて確認しています。その他記録すべき情報が隠れていないか、巻頭・巻末や目次ページなど、**図書を全体的に**チェックしています。



図書の大きさを測るメジャーとMARCの校正に使う赤ペン・青ペンは新刊班の必需品！

## 分類件名班

分類、件名、ジャンルなど図書の主題に関わる項目を入力している分類件名班では、目次やまえがき・あとがきをはじめ、図書の**内容全体**に目を通しています。著者の専門や出版者の傾向なども判断材料のひとつです。

利用対象は**図書の表示**や**出版社のホームページ**を確認して入力しています。



日本十進分類法 (NDC) と基本件名標目表 (BSH) は分類件名班のバイブル！



TRC MARC No.	080A01	2 1 0 △△△△△
週刊新刊全点案内号数	080S01	2 1 9 6
MARC種別	001A01	A
周辺ファイル	003A01	B : 内容あり
ISBN	010A01	4 - △△△△ - △△△△ - △
	010B01	9 7 8 - 4 - △△△△ - △△△△ - △
本タイトル	251A01	TRC MARCのひみつ
	551A01	ティーアールシー/マーク/ノ/ヒミツ
	551F01	TRC/MARC/ノ/ヒミツ
タイトル関連情報	251B01	TRC MARC大解剖
並列タイトル	261A01	The secret of TRC MARC
責任表示	251F01	ぶーすけ//編集
	751A01	ブースケ
	251Z01	1 1 0 0 0 △△△△△ 0 0 0 0
	251F02	図書館流通センターデータ部//監修
	251Z02	2 1 0 0 0 0 1 0 0 7 6 0 0 0 6
	751A02	トショカン/リュウツウ/センター
	751B02	図書館流通センター
	751Y02	トショカン/リュウツウ/センター/データ部
	751N02	2 1 0 0 0 0 1 0 0 7 6 0 0 0 0
特殊な版表示	265B01	保存版
シリーズ名	281A01	TRC MARCpedia
シリーズの巻次	281D01	Vol. 02
特定事項に属さない注記	340A01	サンプルMARCダウンロード付き
タイトル注記	341A01	別タイトル: TRC 機械可読目録のひみつ
形態注記	347A01	付: 目録カードレプリカ (1枚)
内容紹介	377J01	TRCデータ部が作成している図書館専用書誌データベース「TRC MARC」の成り立ち、特長などについて、豊富なイラストとともに解説する。
出版地	270A01	東京
出版者	270B01	図書館流通センター
出版年月	270D01	2 0 2 1. 2
ページ数	275A01	2 5 0 p
大きさ	275B01	2 6 c m
索引フラグ	132A01	1 : 索引あり
ジャンル名	669A01	1 9 : 図書館・読書
	669E01	0 2 0 0 6 0 0 0 0 0 0 0 0 : 読書・出版>図書館
NDC10版	677D01	0 1 4. 3 7
件名	658B01	MARC
図書記号	690A01	■テ
本体価格	360B01	¥ 3 0 0 0
テキストの言語	101A01	j p n : 日本語
利用対象	121C01	L : 一般
刊行形態区分	121E01	A : 単品
装丁コード	121H01	1 0 : ソフトカバー
書誌・年譜・年表	377L01	TRCデータ部年表: p 2 4 5 文献: 巻末

## \*内容細目ファイルとは？

短編集や論文集など、1冊に複数の作品を含む図書について、その個々のタイトルや著者名を収録したファイル。

## 内容目次班

内容細目ファイルを作成している内容目次班では、主に図書の**目次**を見て作業しています。入力お助けツールとして**OCR スキャナー**が大活躍！



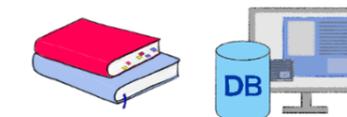
内容細目ファイル	
タイトル1	新刊MARCができるまで シンカン/マーク/ガ/デキル/マデ
タイトル関連情報1	登録→入力→校正の流れ
責任表示1	TRCデータ部新刊目録班//編
ページ	5-30
タイトル2	分類・件名のはなし ブンリイ/ケンメイ/ノ/ハナシ
タイトル関連情報2	TRC分類班の取り組み
責任表示2	TRCデータ部分類班//編
ページ	31-50
タイトル3	典拠ファイルのひみつ テンキョ/ファイル/ノ/ヒミツ
タイトル関連情報3	人名と団体名について
責任表示3	TRCデータ部典拠班//編
ページ	51-75
最大499タイトル収録可能！	

典拠班では**個人名**や**団体名**にフォーカスして、**4情報源**をはじめ、**著者紹介**や**執筆者一覧**などのページを入念にチェック。必須項目であるヨミの調査のため、奥付などにある**◎表示**も典拠班にとっては重要な情報です。MARCと典拠ファイルは**典拠ID**によってリンクしています。

## 典拠班



各種**参考資料**・データベースも典拠ファイルを作成・管理する上で欠かせない存在！



典拠種別	個人名
典拠ID	11000△△△△△0000
漢字形	ぶーすけ
カタカナ形	ブースケ
参考生没年	2021~
職業・専門等	TRC MARC 案内役

## 内容紹介班

図書1冊1冊の紹介文を作成している内容紹介班では、分類班と同じく、図書の**中身**をじっくり見えています。**まえがき**・**あとがき**、カヴァー袖や裏表紙に書かれている**あらすじ**、**帯**などから**キーワード**・**キーセンテンス**をピックアップ！

